

北海道学び推進月間の取組

宗谷教育局
平成30年12月7日

北海道教育委員会では、毎年4月と11月を「北海道学び推進月間」と定め、学力向上のための各種事業に重点的に取り組むとともに、家庭学習や読書などを奨励する広報啓発活動を通して、家庭や地域における学びの取組を一層推進することにより、「確かな学力」の向上を目指しています。

春と秋の「北海道学び推進月間」では、学校や家庭、地域において様々な取組が行われました。特色ある取組を紹介しますので、今後の取組の充実を図るため参考として御活用いただければと思います。

○ 北海道春の学び推進月間の取組

学校と家庭が連携した家庭学習習慣確立の取組

稚内市立稚内中央小学校では、「北地区学力ぐんぐんプラン」を作成し、小・中9年間の家庭学習のポイントや保護者の関わり方について紹介するなど、家庭と連携した家庭学習の充実に取り組んでいます。4月9日には家庭学習推進通信を保護者向けに発行し、1年間の家庭学習の進め方や、学校と家庭での取組例を示し、それぞれの役割を明確にするとともに、優れた家庭学習ノートを多くの児童が参考にすることができるように掲示するなど、家庭学習の充実に向けた取組を進めました。



【家庭学習ノート掲示の様子】

また、通信には、家庭学習に関する児童へのアンケート結果を掲載し、「もっとよくなりたい」という意欲が見られることを示し、これまでの取組の成果を明らかにしました。

今後は、家庭学習への取組の充実を図り、児童が自分で家庭学習を工夫することができるようにしていきます。

○ 北海道秋の学び推進月間の取組

楽しく本に親しむイベントを開催

枝幸町立図書館では、子どもたちが読書の楽しさを知り、読書への興味を一層高めていくための取組として、外部講師を招聘して「図書館まつり」を開催しました。



【図書館まつりの様子】

講師による読み聞かせでは、臨場感のある読み語りを聞き、物語の世界へ引き込まれていました。子どもたちからは、「面白かった。今度は自分で読んでみたい」などの声が聞かれ、読書活動への興味や関心を高めることにつながることができました。

今後も、年間をとおして子どもたちが読書の楽しさを実感できる事業を実施するとともに、ポスター、リーフレットを作成し、配布したり、広報誌へ掲載したりするなど、様々な方法を活用して、子どもが読書することの大切さ、楽しさを理解できるように取り組んでいきます。

「北海道学び推進月間」標語

☆**最優秀作品（最優秀賞）**☆ 北海道枝幸高等学校2学年 小林 和 瑚 さん
「身につけた 知識は未来の 道しるべ」

☆☆**優秀作品（奨励賞）**☆☆ 猿払村立鬼志別小学校5学年 上 野 隼 さん
「勉強は 広い世界の 選択肢」

中頓別町立中頓別中学校2学年 横 山 大 翔 さん
「学びから 新たな自分を 咲かせよう」

北海道稚内高等学校2学年 和 泉 繭 さん
「目標を 掲げて学び 夢実現」

今年度もたくさんの作品を応募いただきありがとうございました。